

令和 4 年度 学校経営計画書

学校番号	32	学校名	静岡県立清水西高等学校	校長名	清水 正信
------	----	-----	-------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

校訓「清く けだかく 美しく」の理念のもと、自立心と社会性を身につけ、心豊かで地域に貢献できるグローバルリーダーの育成に努める。豊かな学びを通して、生徒一人一人の自己肯定感を高め、主体性を育む、生徒が主役である学校を目指す。

育てたい生徒像 「一人一人の多様な幸せ (Well-being) と課題への挑戦を実現する生徒」

- ・思いやりの心を持ち、進んで挨拶し、人のために行動できる生徒
- ・自分や地域の良さに気づき、広い視野を持って、主体的に地域に貢献できる生徒
- ・多様性を尊重し、仲間と助け合いながら、問題解決に主体的に取り組むことができる生徒

育てたい資質・能力

- ・自分で決めたことを、最後までやり抜く力
- ・自分で課題を発見し、情報収集し、考察し、表現できる力
- ・多様な価値観を持つ人と接し、自分の意見を表明し、グループ内で協働していく力
- ・郷土を愛し、まちづくりに主体的に取り組める力

使命

本校は、地域（清水区）と共に歩み、110年を超える歴史のなかで、地域の各機関と連携しながら、医療看護を中心に、地域を支える人材を多数輩出してきた。令和の時代においても、多様な進路の実現が可能な学校として、生徒一人一人を尊重し、地域での様々な学びを通して、豊かな人間性と確かな学力を身に着けた地域の未来を創生するグローバルリーダーの育成を目指す。

(2) 目標具現化の柱

ア 人間力(知力・体力・心力)の向上

授業や部活動・生徒会活動・地域貢献活動等、あらゆる場面で、自他を尊重し合い、自らの課題に取り組むことを通して21世紀を生き抜く人間力(知力・体力・心力)を育む。

イ グローカルリーダーの育成

オンリーワンハイスクール事業等の様々な学びを通して、自己有用感を高め、共生社会を生きる、思いやりと社会性のある人間を育てる。

ウ 教員相互及び地域との連携の強化

地域の諸機関・団体・コンソーシアム等と連携を図り、教職員と生徒が一体となり教育活動を推進する。

エ 教育環境整備の推進及び ICT 教育の充実

学習環境の整備・充実に努めるとともに、安全安心な施設の整備を目指す。
教職員の ICT 活用指導力の向上を図る。

オ 各分掌による業務改善の推進

教職員のワークライフバランスを推進し、働き方改革に努める。

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当 部署
ア	知力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・学習時間調査、テスト一週間前の自学自習、課題未提出者の指導の強化により学習習慣の確立を図る。 また、シラバスの活用、朝補習の充実、自学自習の実施で学力の定着を図る。 ・ICTを活用した授業改善の推進 ・全教員共通理解による観点別評価の実施 ・資格取得の奨励 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日1時間以上家庭学習に取り組む生徒60%以上 ・テスト前学習実施 ・各科目の11月模試のSSが、特進は50以上、看護医療及び一般は40以上。・授業改善月間を年2回実施。 ・ICTを活用したAL型授業の公開1人年2回以上実施。・全教員が観点別評価を実施する。・英検受験100人、料理検定等受験20人、漢字検定受験30人、情報処理検定受験10人 	教務課 進路課 図書・研修 1年部 2年部 3年部 各教科 部活動
		<ul style="list-style-type: none"> ・「高校生のための学びの基礎診断」の測定ツールを活用し授業改善に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・測定ツールでの結果を検証し、授業改善に取り組んだ教員80%以上 	

様式第1号

	体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業、運動部活動を一層充実させ、新体力テストの成績向上と、運動に対する意識の向上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2年生新体力テスト 春→秋記録の伸び割合50%以上 ・体育やスポーツ及び心身の健康に関する意識の向上を実感する割合60%以上 	保健課 体育科
	心力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術の授業、文化部活動及び文化的行事を通して、豊かな感性を育み、自己表現力や創造力を伸長させる。 ・読書の習慣を確立することで、深く考える姿勢を育てるとともに、生徒の知的興味や好奇心をより喚起する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケート「部活動に熱心に取り組んでいる」80%以上 ・図書貸し出し数1人年間4冊以上 ・朝読書に積極的に取り組んでいる70%以上 	生徒課 芸術科 図書・研修
イ	グローバルリーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・オンリーワンハイスクール事業の推進 ・総合的な探究の時間「道しるべ」、特別活動の充実を図り、地域との連携や進路ガイダンスにより、確かな職業観に基づいた進路目標の実現を目指す。 ・コンソーシアム各機関との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンソーシアム会議年間2回以上 ・各学年、地域連携企画または進路ガイダンス等外部の話を聞く会、開催年2回以上 ・コンソーシアム各機関への情報提供各学期1回以上 	グローバル委員会・全分掌・教科・事務部
		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自ら品位と規律ある生活習慣の確立を目指す。(身装・挨拶・言葉遣い・時間厳守など) ・18歳成人化の課題についての周知・徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学期1回以上、生徒相互による身装セルフチェック(BRUSH UP DAY)の実施 ・外部講師の身装指導講話年間1回以上・遅刻1日学年平均3人以下 ・生徒、保護者向け講話1回以上 	生徒課 公民科 家庭科 総務課
		<ul style="list-style-type: none"> ・保育体験やボランティア活動等を通して、他を思いやる心・生命を尊ぶ心・福祉の心やコミュニケーション力を育み地域とのつながりを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部活動一地域貢献の実施 ・全校生徒が年間1回以上ボランティア活動実施。 	各部活動 医療看護コース 地域交流委員会
		<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教育・防災教育・薬学講座等を通じて、自らの命を守るとともに、生命の大切さを育む指導をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故10件以下と違反件数の前年比半減 ・メディアポリシー違反0件 	生徒課
		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動・委員会活動を一層活性化して、責任感や生徒の自治意識を高める。・校則、制服の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健だより」隔月発行、朝食摂取率95%以上、治療率70%以上 	保健課
		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケート「学校行事に積極的に参加」80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケート「学校行事に積極的に参加」80%以上 	生徒課
ウ	教職員相互及び地域との連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・教科会議・教科間会議等を活用して、「わかりやすい授業」の実践に全校を上げて取り組み、生徒の学力向上を図る。 ・学校指導検討委員会など各種会議を活用して、学習指導・生徒指導・進路指導・教育相談・特別支援教育等について教職員の共通理解を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善月間中、公開授業及び授業参観に積極的に取り組む。(各回2回以上参観) ・授業がわかりやすいと答える生徒が70%パーセント以上 	教務課 図書・研修課 各教科 学年 学習指導員委員会
		<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事根絶に向けた職員の意識高揚を図るための研修の、一層の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事根絶及び体罰0 	全教職員
		<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談体制を数的・質的に充実させるとともに、関係者及び教職員間の情報交換と連携を密にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「教育相談だより」の定期的発行。「自己診断シート」の学期ごとの実施・担任及び副担任による教育相談の実施。 	保健課

様式第 1 号

		<ul style="list-style-type: none"> ・学校案内・学校紹介動画・一日体験・オープンスクール・ウェブページ・ツイッター等の活用により、情報発信及び中学校訪問を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生一日体験入学参加者数 1,000 名以上 ・週 1 回以上のツイッター更新 ・学校広報紙の企画・制作 ・運営委員等の中学校訪問年 4 回以上 	教務課・情報広報 学校経営戦略室
		<ul style="list-style-type: none"> ・学校・連合自治会・静岡市の三者が一体となり、防災意識の高揚を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災連絡会の参加 	総務課
		<ul style="list-style-type: none"> ・PTA 会員相互の連絡体制を確立する。 ・PTA 事業の見直しと活性化を図る。 ・PTA による学校情報発信を研究する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絆メール等を活用した PTA 会員の連絡の試行 ・PTA 地区会を各学年での実施へと変更する ・PTA 会員のツイッター登録 60%以上 	
エ	教育環境整備の推進及び ICT 教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に清掃、教育環境整備に取り組む姿勢と習慣を育成する。 ・安全・安心を確保するために施設・設備の維持管理及び充実に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒全員清掃活動の実施 ・職員安全衛生委員会の定期的開催 	保健課
		<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営予算を効果的に執行し、教育環境の整備と教育活動の充実を図る。 ・学校施設の定期点検を確実に実施する。 ・法令基準に沿った事務処理を行う。 ・執務環境整備・充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行状況を定期的に確認し、対応を促す。 ・安全安心な施設の整備のために、法定点検での不備指摘前年比 10%減 ・検査における文書指示事項なし 	事務部
		<ul style="list-style-type: none"> ・BYOD 導入及び実施に伴う環境整備 ・ICT 教育に関する積極的な情報提供・研修を実施する。 ・ICT を活用した探究学習の推進を研究する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新 1 年生の 9 月からの導入実施。 ・Google アカウントを校務に活用できる教員 70%以上。 ・Google Classroom を活用できる教員 80%以上。 	情報・広報課 教務課
オ	ワークライフバランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・定時退庁日を設定し促進を図る。 ・夏季休暇や家族休暇等の利用の促進を図る。 ・時間外業務等が多い職員について、適宜、管理職が面談を実施する。 ・日常の業務を見直す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平日 20 時までの完全退勤 70%以上 ・各学期面談実施率 100% ・各分掌による業務改善の推進、1 分掌 1 業務改善。 	全教職員・各分掌